

【広報】 鮫川村広報誌 さめがわ

10
No.606
平成16年10月1日発行
OCTOBER 2004



[表紙写真] 村敬老会スナッフ

[特集]

平成15年度決算報告
お知らせします
村の家計簿

■ TOPICS & INFORMATION

長寿者番付ほか

■ ほっとニュース

村敬老会

秋の交通安全パレード

ほか

平成15年度決算報告 お知らせします 村の家計簿

全会計合わせて46億円を支出

村民1人あたりの歳出額 (一般会計)

議会費
13,068円

村議会の運営のためのお金

総務費
142,474円

選挙・戸籍・徴税や広報紙発行などのためのお金

民生費
111,401円

高齢者や子ども、障害者などの福祉のためのお金

衛生費
63,964円

保健事業や予防接種、環境衛生などのためのお金

農林水産業費
131,885円

農林業の振興や農林道の整備などのためのお金

土木費
19,260円

道路や橋、住宅などを整備・維持するためのお金

消防費
24,325円

消防施設の整備や消防団活動のためのお金

教育費
65,266円

学校教育や生涯学習、体育振興などのためのお金

公債費
104,402円

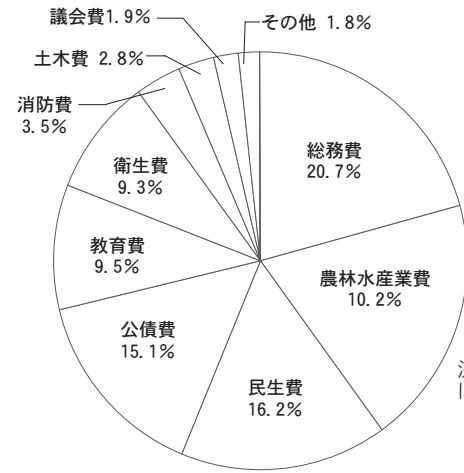
地方債(村の借入金)を返済するためのお金

その他
12,144円

商工業の振興や災害復旧などのお金

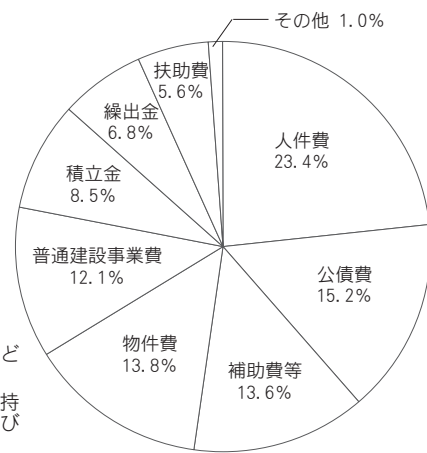
一般会計決算状況

一般会計歳出(目的別)



決算額、前年度との比較などは4pに記載
その他…労働費、商工費、災害復旧費

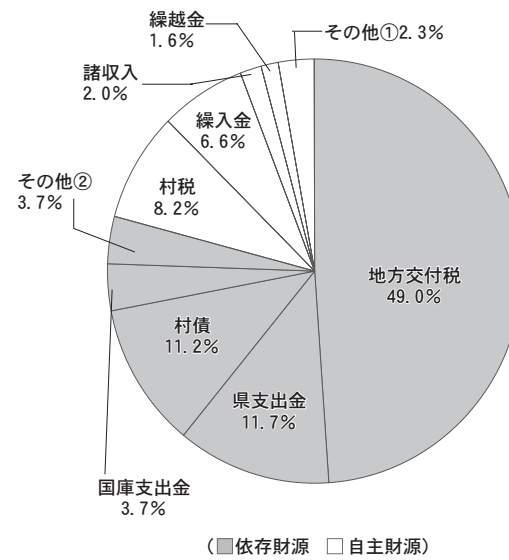
一般会計歳出(性質別)



決算額、前年度との比較などは4pに記載
その他…災害復旧費、維持補修費、投資及び出資金貸付金

歳出総額 31億7,461万円 [前年比16.8%減]

一般会計歳入決算



決算額、前年度との比較などは5pに記載
その他①…使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄付金
その他②…地方譲与税、地方交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

歳入総額 32億3,458万円 [前年比16.4%減]

特別会計決算状況

会計名	歳入	歳出	差引
国民健康保険事業勘定	4億3,572万円	4億1,318万円	2,254万円
直診勘定	8,889万円	8,470万円	419万円
老人保健	5億2,341万円	5億919万円	1,422万円
簡易水道事業	1億3,611万円	1億3,416万円	195万円
村営バス事業	783万円	770万円	13万円
集落排水事業	3,887万円	3,815万円	72万円
介護保険	2億5,207万円	2億3,592万円	1,615万円
計	14億8,290万円	14億2,300万円	5,990万円

村の平成15年度(15年4月~16年3月)の決算がまとまり、9月に開かれた村議会定例会で認定されました。村では、厳しい財政状況の中、第2次鮫川村振興計画に基づき、「住んでみたいむら、住みつけたいむら」を基本理念に、6つの基本施策を展開する事業を進めています。これらの基本施策を盛り込んだ平成15年度の歳出(支出)決算額は、一般会計が31億7,461万円、特別会計が14億2,300万円、全会計合わせて45億9,761万円となりました。今月号では、平成15年度決算のあらましについてお知らせします。

一般会計

平成15年度の一般会計決算額は、歳入(収入)総額三十二億三千四百五十八万円、歳出(支出)総額三十一億七千四百六十一万円、歳入歳出差引額が五千九百九十七万円の黒字となりました。

■歳入(収入)
歳入は、前年度と比較すると六億三千六百四十四万円(六・四%)の減少となりました。

歳入は、性質から「依存財源」と「自主財源」に分けられます。依存財源で大半を占めるのは、「地方交付税」で十五億八千五百七十七万円(四九・〇%)。前年に比べ一億四千四十八万円(八・一%)の減少となりました。

また、大きな事業を行う場合に国や県から補助金をもらいますが、平成15年度は、県支出金として三億七千八百六十一万円(一一・七%)、国庫支出金として一億二千四十八万円(三・七%)が村に交付されました。さらに、「村債」が三億六千二百七十万円(一・二%)となり、依存財源が全体に占める割合は七九・三%となります。

■歳出(支出)
歳出は、前年度に比べ全体で六億四千九百九十七万円(二・八%)の減少となりました。

目的別歳出のトップは、総務費の六億五千七百二十三万円(二〇・七%)。次いで農林水産業費の六億八百三十八万円(一九・二%)、民生費の五億三千八百九十九万円(一六・二%)の順に続きます。性質別では、人件費が七億四千三百三十三万円(二三・四%)でトップとなり、続いて公債費の四億八千六十六万円(一五・二%)となりました。

平成15年度に行った主な事業については、四・五ページをご覧ください。

特別会計

「特別会計」とは、特定の事業を特定の収入で行うために、予算を分けて独立して設けた会計をいい、村にはそれぞれの事業に応じて、七つの特別会計があります。

平成15年度の特別会計決算額の総額は、歳入が十四億八千二百九十九万円となり、前年度に比べ六千八百七十八万円(四・四%)の減。歳出が十四億二千三百万円となり、前年度に比べ六千八百六十六万円(四・六%)の減となりました。

■村債…村が事業を行う際に借り入れるお金
■村税…村民税、固定資産税、軽自動車税、国民健康保険税、村たばこ税、入湯税

■依存財源…国や県から入るお金
■自主財源…村税など村が自分の手で確保できるお金
■地方交付税…全国の自治体が一定の水準で事業を行えるように国から配分されるお金

ほかにもあります。 目的別決算状況

- 議会費
 - 議会運営のために 6,028万円
- 総務費
 - 生活路線バス運行のために 845万円
 - 風力発電フィールドテストのために 327万円
 - 福島県議会議員一般選挙のために 297万円
- 民生費
 - ひだまり荘運営のために 1,998万円
 - さざり荘運営のために 580万円
 - 保育所運営のために 1億5,371万円
 - 高齢者筋力づくり教室のために 350万円
- 衛生費
 - 住民健診のために（人間ドックを含む） 1,746万円
 - 乳幼児医療費助成のために 814万円
 - 合併処理浄化槽設置のために（46基） 3,710万円
 - 東白衛生組合運営費負担金として 7,526万円
 - 東白斎苑運営費負担金として 171万円
- 労働費
 - 事業所の福利厚生のために 16万円
- 農林水産業費
 - 子供等自然環境知識習得施設整備のために（施設改修・備品購入） 8,281万円
 - 農道整備のために（名天下野町線、権現渡線、官沢線） 6,161万円
 - 県営農道整備事業負担金として（東白川広域農道、東野中部農免農道） 4,707万円
 - ほっとはうす・さめがわ運営のために 1,748万円
 - 畜産環境保全施設（堆肥舎）整備のために（2組合） 473万円
 - 生産振興総合対策事業（糞尿処理施設整備）のために（1組合） 4,563万円
 - 農業用排水路施設整備のために 1,406万円
 - 水田農業作付条件整備事業（暗渠排水）のために 364万円
 - 松くい虫防除のために 493万円
- 商工費
 - 高原の鮫川うまいもの祭りのために 250万円
 - 江竜田農村公園合併処理浄化槽設置工事のために 160万円
- 土木費
 - 道路維持補修のために 1,742万円
 - 被災農家経済安定対策事業（草刈、倒木処理等） 2,354万円
- 消防費
 - 白河地方広域市町村圏整備組合常備消防負担金として 8,192万円
- 教育費
 - 小学校教材備品購入のために 115万円
 - 幼稚園運営のために 3,015万円
- 災害復旧費
 - 災害復旧のために（14年災…河川1箇所、15…年災農地等2箇所） 1,425万円
- 公債費
 - 村の借入金返済のために 4億8,160万円

■新しいむらづくりを支える行財政づくり

- 鮫川村が棚倉町・埴町と合併することの賛否を問うため、住民投票を実施しました。
- ・住民投票執行経費 157万円



住民投票（15年7月）

■新しい時代に対応する活力ある産業のむらづくり

- 耕作放棄地の増加などにより、農業生産力の低下や国土保全に悪影響を及ぼしていることから、対象農地に交付金を支払い、農業基盤の維持に努めました。
- ・中山間地域等直接支払交付金 1億2,333万円



交付金制度により管理されている田

■健康と福祉のむらづくり

- 高齢者の外出を支援するため、送迎車両を整備しました。
- ・乗降用ステップ付ワゴン車 1台 411万円



■豊かな暮らしの生活基盤を整備するむらづくり

- 定住促進のため、一部の教員住宅を「定住促進住宅」として改修工事を行いました。
- ・水口住宅1・2号、酒垂1号 56万円



村道中内線

- 地域の道路を安全に通行できるよう村道を改良しました。
- ・村道中内線 217万円

- 「国土調査法」に基づく、地籍調査を実施しました。
- ・青生野地区 3,747万円

■快適で安全な生活環境づくりを進めるむらづくり

- 地域住民の生命と財産を守り、万一の有事に対応するため、小型動力ポンプを更新しました。
- ・小型動力ポンプ2台 294万円



官沢地区営農兼雑用水施設

- 生活に欠くことのできない水を安定的に供給できる給水施設（水道）を整備し、生活環境の改善を図りました。
- ・官沢地区 6,694万円（事業完了）

■新しい文化の創造と人材の育成を進めるむらづくり

- スクールバスの確実な運行と安全確保のため車両を新しくしました。
- ・スクールバス（青生野線） 976万円

鮫川村第2次振興計画に基づく

村のお金の使いみち

平成15年度

■一般会計歳入決算の状況

区分	決算額	構成比(%)	対前年	伸び率(%)
自主財源	6億7,005万2千円	20.7	△3億3,348万9千円	△33.2
村税	2億6,502万3千円	8.2	△1,151万1千円	△4.2
繰入金	2億1,387万9千円	6.6	△1億9,185万円	△47.3
諸収入	6,421万4千円	2.0	4,757万6千円	285.9
繰越金	5,402万9千円	1.6	△1億9,404万2千円	△78.2
その他①	7,290万7千円	2.3	1,633万8千円	128.8
依存財源	25億6,452万8千円	79.3	△3億255万4千円	△10.6
地方交付税	15億8,517万6千円	49.0	△1億4,048万6千円	△8.1
県支出金	3億7,861万6千円	11.7	2,794万4千円	8.0
村債	3億6,270万円	11.2	△7,350万円	△16.9
国庫支出金	1億2,048万9千円	3.7	△1億2,224万円	△50.4
その他②	1億1,754万7千円	3.7	572万8千円	1.3
計	32億3,458万円	100.0	△6億3,604万3千円	△16.4

※その他①＝使用料及び手数料、分担金及び負担金、財産収入、寄付金／その他②＝地方譲与税、利子割交付金、地方消費税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金、交通安全対策特別交付金

■一般会計歳出決算（目的別）の状況

区分	決算額	構成比(%)	対前年	伸び率(%)
総務費	6億5,723万円	20.7	△2億1,273万5千円	△24.5
農林水産業費	6億838万5千円	19.2	1,024万2千円	1.7
民生費	5億1,389万4千円	16.2	4,295万1千円	9.1
公債費	4億8,160万5千円	15.1	△2,700万9千円	△5.3
教育費	3億107万1千円	9.5	△6,554万7千円	△17.9
衛生費	2億9,506万7千円	9.3	△2億4,970万6千円	△45.8
消防費	1億1,221万3千円	3.5	△4,168万5千円	△27.1
土木費	8,884万8千円	2.8	△5,446万1千円	△38.0
議会費	6,028万円	1.9	△983万4千円	△14.0
その他	5,601万9千円	1.8	△3,419万5千円	△37.9
計	31億7,461万6千円	100.0	△6億4,197万9千円	△16.8

その他＝労働費、商工費、災害復旧費

■一般会計歳出決算（性質別）の状況

区分	決算額	構成比(%)	対前年	伸び率(%)
人件費	7億4,300万1千円	23.4	△4,859万9千円	△6.1
公債費	4億8,160万6千円	15.2	△2,700万9千円	△5.3
補助費等	4億3,243万3千円	13.6	257万2千円	0.6
物件費	4億3,740万8千円	13.8	3,526万6千円	8.8
普通建設事業費	3億8,572万1千円	12.1	△7億758万7千円	△64.7
積立金	2億6,890万9千円	8.5	1億195万9千円	61.1
繰出金	2億1,618万4千円	6.8	146万2千円	0.7
扶助費	1億7,749万2千円	5.6	4,403万5千円	33.0
その他	3,186万2千円	1.0	△4,407万8千円	△58.0
計	31億7,461万6千円	100.0	△6億4,197万9千円	△16.8

※その他＝災害復旧費、維持補修費、投資及び出資金貸付金

「安心」は 国民年金に加入することから

■老後の生活不安を解消する「公的年金」

現役時代から老後までの長期間には、予測できないことがある。国民年金などの公的年金は、誰もががて訪れる老後の生活不安を解消する第一の方法です。

九月の「敬老の日」には、全国の長者番付や百歳以上人口が発表されますが、老齢基礎年金の受給開始年齢である六十五歳の平均寿命（あと何年生存できるか）は、男性が一八・〇二年、女性が二三・〇四年（平成十五年調）で、この数字は年々延びています。

老後の自分がどのくらい生きるかは、あらかじめわかりませんし、長い老後生活の保障を子どもや貯蓄に頼るといっても、将来の社会経済がどうなっているのか、どのくらい備えが必要かはだれにもわかりません。

このような老後を社会全体で支える仕組みが国民年金などの公的年金制度です。しかも、国民年金は老後だけでなく、病気やけがで障害が残り、働けなくなったときの障害年金や、万一亡くなられたときの遺族（子ども）がいる場合、保障もあります。

■納めていますか？「国民年金」

現在、国民年金への未加入者は全国で約六十万、保険料未納者は約三二〇万人といわれています。年金制度の恩恵を受けるには、まず国民年金に加入し、保険料を納付することから始まります。

平成十六年度の国民年金保険料は一月一三、三〇〇円ですが、学生や失業、病気などで収入が少なくなると保険料を納められない人には、申請して保険料の免除を受けることができます。

「学生納付特例制度」「保険料免除制度」があります。

■問い合わせ 村住民福祉課 民係 ☎ 49・3112

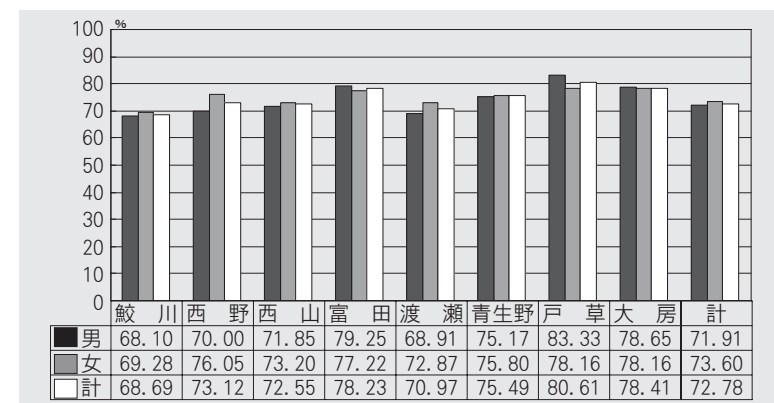


福島県知事選挙結果

村の投票率は72・78%

8月19日（木）告示、9月5日（日）に投・開票が行われた福島県知事選挙の村の投票率は、前回（平成12年執行）の79・37%を6・59ポイント下回る72・78%となりました。

なお、投票区別の投票率は次のとおりです。



長寿者番付

平成16年9月15日現在・敬称略

順位	氏名	満年齢	住所
1	鈴木 マチエ	99	赤坂中野字伏木田
2	芳賀 輔宗	96	渡瀬字江竜田
3	石田 末子	96	赤坂中野字宿ノ入
4	関根 儀光	96	西山字土路部
5	矢吹 シマ	95	赤坂中野字大塩
6	石井 ウメノ	95	富田字中沢
7	緑川 ミネ	94	赤坂西野字仁田
8	霜田 トミ	94	赤坂西野字前折戸
9	関根 ミツ	94	赤坂西野字萩ノ沢
10	鈴木 マツ	94	西山字菅ノ目
11	蛭田 ハナエ	93	渡瀬字福原
12	遠藤 忠助	93	渡瀬字木之根
13	渡邊 スイ	93	赤坂東野字蕨ノ草
14	吉保 重利	93	富田字前沼
15	藤田 ミヨ	93	赤坂西野字本坂
16	渡邊 タキ	93	赤坂東野字滝ノ下
17	関根 トハ	93	西山字菅田
18	水野 タツイ	93	赤坂東野字中内
19	舟木 ヨシ	93	赤坂西野字寅卯平
20	吉田 喜雄	92	赤坂西野字下野町
21	松崎 盛義	92	赤坂東野字戸草
22	青戸 ナヲ	92	富田字前沼
23	関根 キン	92	西山字大平
24	矢吹 喜一	92	赤坂西野字前折戸
25	本郷 キノイ	92	赤坂東野字戸草
26	水野 喜美	92	西山字追木
27	生田 目タマ	92	石井草字小名沢
28	藤田 敏	92	赤坂西野字茅
29	阿久津 チヨ	92	赤坂東野字蕨ノ草
30	水野 セイ	91	赤坂東野字内ヶ竜
31	蛭田 マサミ	91	渡瀬字福原
32	石井 清市郎	91	赤坂西野字滝
33	鈴木 キイ	91	赤坂東野字蕨ノ草
34	関根 ハルヨ	91	西山字大平
35	芳賀 ウメノ	91	赤坂東野字大石草
36	中野 西シゲヨ	91	渡瀬字中野町
37	湯坐 ハツ	91	赤坂中野字真坂
38	蛭田 イネ	90	赤坂東野字滝ノ下
39	赤坂 イク	90	渡瀬字上耕地
40	阿久津 秀勝	90	赤坂西野字滑石
41	松本 ミノ	90	富田字二反田
42	関根 スエ	90	西山字水口
43	金澤 壽雄	90	渡瀬字福原
44	松本 トメ	90	富田字楸木田
45	棚井 イツ	90	渡瀬字青生野
46	鈴木 クニ	90	赤坂東野字大石草
47	佐藤 キクイ	90	赤坂東野字遠ヶ竜
48	吉保 マサエ	90	富田字前沼
49	矢吹 テル	90	赤坂東野字蕨ノ草

最高齢は鈴木マチエさん(99歳) 90歳以上は49人

九月十五日現在、村内の満九十歳以上の長寿者は四十九人（左表のとおり）となり、昨年より三人増えました。

さん（赤坂中野字伏木田）です。鈴木さんは、八月二十六日に満九十九歳の誕生日を迎え、同日、村長から鈴木さんに対し、白寿のお祝いと記念品が贈られました。

鈴木さんは現在、ご家族の介護を受けて生活されていますが、毎日元気に過ごしています。広報さめがわでは敬老の日にならぬ、「長寿者番付」をここに紹介し、長寿をお祝い申し上げます。（ほつとニュースに敬老会記事に掲載しています。）



村内最高齢の鈴木マチエさん

農地の「無断転用」は禁止されています

農地を農地以外の目的で利用する場合は、一定の手続き（許可・届け出）が必要です。自分の土地だから何に使用してもよいとは限りません。

農地転用Q&A

■農地転用とは？
農地転用とは、農地を農地でなくすこと、すなわち農地を住宅用地や工場用地、駐車場、山林などの用地に転換することをいいます。

■なぜ許可が必要？
農地は、人々の生存に欠かせない食料の大切な生産基盤です。とくに、耕作面積が少ないうえに人口が多いわが国は、食料自給率も低く、優良な農地は大切に守っていく必要があります。このため、農地の転用には農地法で一定の規制がかけられています。

■対象となる農地は？
全ての農地（田・畑・採草放牧地）が転用許可の対象となります。地目が農地であれば、耕作がされていなくても農地性（農地として活用できる状態）がある限り農地として扱われます。また、地目が農地でなくても、肥培管理がされていれば農地とみなされます。

■一時的な転用は？
農地を一時的に資材置き場、作業員仮宿舍、砂利採取場などとして利用する場合も転用になり、許可が必要です。

■農業用施設用地として転用する場合？
農業用施設用地として、温室、畜舎、堆肥舎、農機具倉庫など農業経営上必要な施設に転用する場合には、その面積は2アール未満であれば届け出、2アール以上であれば許可が必要です。

■農地転用の手続きは？
農地転用には二つのケースがあります。（下表参照）

■許可なく転用したら？
無断転用は農地法違反です。で、農地等の権利取得の効力が生じないだけでなく、都道府県知事は工事の中止、原状回復命令などをすることができ、これに従わない場合は、罰則（三年以下の懲役、または三百万円以下の罰金）が科せられます。

■農地転用の前に
農用地区域内の農地は原則として転用が認められず、転用する場合は、農用地区域からの除外手続きをすたうえで、転用申請を行う必要があります。転用する農地が農用地区域内にあるかどうかの確認、除外申請については、村農林課にご相談ください。

■農地の転用をお考えの方は、
地区担当の農業委員または村農業委員会事務局でご相談ください。

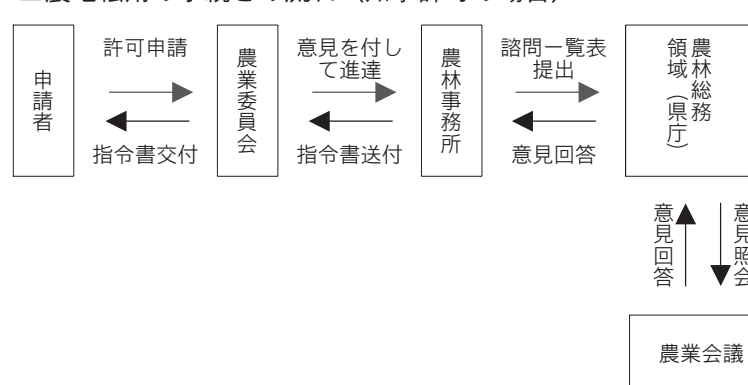
■問い合わせ 村農業委員会事務局 ☎49・3197

■農地転用のケース

農地法	転用のケース	許可申請者
第4条	農家が自分の所有する農地を転用する場合	所有者（耕作者）
第5条	事業者が農地を買ったり、借りたりして転用する場合	売主（貸主）・買主（借主）

※許可権者：4haまでは都道府県知事、4haを超える場合は農林水産大臣

■農地転用の手続きの流れ（知事許可の場合）



水稲作況調査・農地パトロールを実施

村農業委員会では九月二十一日、水稲作況調査・農地パトロールを行いました。作況調査は毎年収穫の始まるこの時期に行われており、農業委員が四班に分かれて村内の各圃場の調査を実施。終了後、調査結果の報告があり、「全体的に稲の粒数が多い」「豊作といえる」などの意見が出されました。



昨年のもちと今年のもちを比較する菅野イツさん（青生野）

不順天候の影響で冷害となった昨年とは異なり、夏場の天候にも恵まれた今年は豊作となりそうです。また、農地違反転用防止対策強化月間にあたり、農地パトロールをあわせて実施しました。

■問い合わせ 村農業委員会事務局 ☎49・3197

村特産品開発推進会議を設置しました

村では、地域の貴重な農林産物を活かした加工品の開発を行い、地域経済の活性化や地域の雇用を創出し、加工特産品の開発普及を通して村民一人一人の健康増進を図ることを目的として、鮫川村特産品開発推進会議を設置しました。

推進会議では、九月十七日に各委員に委嘱状を交付。特産品の調査、開発、研究などの事業を実施します。

■問い合わせ 村農業委員会事務局 ☎49・3197



農業委員による水稲作況調査

■鮫川村特産品開発推進会議委員

氏名	所属機関
前田 勝之	村商工会
斎須 信子	特産品開発事業組合（村商工会）
鈴木 市恵	J A 東西しらかわ鮫川支店
鷺野谷和栄	J A 東西しらかわ鮫川支店直売所生産者グループ
藤田 初枝	村食生活改善推進員「ひまわりの会」
水野 洋子	〃
鈴木リキ子	農林産物直売グループ「かぼちゃ美人の会」
関根のぶ子	〃
白岩八重子	知的障害者授産施設 鮫川たんぼぼの家
石井 利雄	豆腐加工技術者
小野美代子	県南農林事務所農業普及部 普及企画グループ

1

NEWS

662名の長寿を祝う
平成16年度鮫川村敬老会

「平成十六年度鮫川村敬老会」は九月十九日、村農業者トレーニングセンターで開かれ、今年度は満七十五歳以上の高齢者、

六百六十二名（男性・二百四十五名、女性・四百十七名）が招待されました。



村内の高齢者が一堂に会した村敬老会

敬老会では、大楽村長があいさつし、米寿、八十歳到達者、金婚夫婦に記念品を贈呈。来賓の祝辞に続き、鮫川小六年の芳賀秀美さん、鮫川中三年の佐藤和也さんが高齢者に感謝する作文を朗読しました。終了後、中野八幡神社秋季祭礼の子どもみこしがお祝いに駆けつけました。

続いて、ふる里文化芸能クラブや各地区の高齢者地区支援団体が歌や踊りを披露し、楽しいひとときを過ごしました。



会場を盛り上げたアトラクション

2

NEWS

給食っていいね
青生野小が学校給食表彰

青生野小学校（深谷和子校長・児童二十四名）では、東白川郡の学校給食研究校の指定を受け、昨年一年間学校給食に関する研究を行いました。青生野小では、全校をあげて、アンケートや学習会、保護者が給食を試食する

「ふれあい給食」などを実施。取り組んだ内容が高く評価され、今回の受賞となりました。表彰式は、九月十六日福島市の杉妻会館で行われ、富田孝志県教育長から深谷校長に賞状と盾が手渡されました。



受賞を喜ぶ青生野小の児童たち

3

NEWS

みんなで楽しく児童劇鑑賞
トレセンで家庭劇場を開催



楽しいひとときを過ごした家庭劇場

児童劇公演「シンブルプレイで2の寓話劇 うぬぼれうさぎ・三びきのこぶた」は九月十一日（土）、村農業者トレーニングセンターで開催されました。「シンブルプレイ」は、一枚の布を使つてうさぎの耳やオオカミ、こぶたなど楽器を使わず歌や体の動きだけで表現するものです。

この日は、村内の小学生とその保護者約四百名が鑑賞。楽しい時間を過ごしました。

4

NEWS

交通事故のない社会を
交通安全鼓笛パレード



パレードに参加した児童鼓笛隊

秋の全国交通安全運動期間中の九月二十四日、村交通対策協議会と交通安全協会鮫川支部主催の「交通安全鼓笛パレード」が行われました。村内の交通関係団体のメンバーらに参加。パレードでは、青生野小・鮫川小児童鼓笛隊の演奏に合わせて、赤坂東野字広畑地内の国道三四九号鮫川バイパスから鮫川小学校までの区間を行進し、沿道の村民に交通安全を呼びかけました。

5

NEWS

村の自然をきれいに
夢楽会議21が自然環境保全事業



強滝のごみを拾った夢楽会議21会員

夢楽会議21では、自然に恵まれた鮫川村の生活環境を守ることを目的としたLet'sクリーン・さめがわむら運動」を実施しています。この運動は今年度から始まり、年に数回実施されます。

第二回目となった八月二十九日は、これから紅葉シーズンを迎える強滝周辺のごみ拾いを実施。雨が降る中、国道沿いや河川の空き缶、ペットボトルなどを拾いました。

6

NEWS

むし歯のない子は1人
8月19日実施の3歳児健診



しゅんすけ 榎井 駿介くん
渡瀬青生野
(保護者：幸一さん、育子さん)

八月十九日に村保健センターで実施した三歳児健診で、むし歯がなかったお子さんは、受診

児六人中一人でした（写真）。次回の三歳児健診は、十月十四日（木）の予定です。

わくわく

WAKU-WAKU

案内

●「第1回こころん祭り」開催 泉崎村にある精神障害者地域生活支援センター「生活支援センターこころん」では、11月20日(土)に「第1回こころん祭り」を開催します。同センターでは、みなさんからのバザー品を広く募集しています。ご協力いただける方は、11月15日までにセンターまで持ち込んでいただくか、下記までご連絡ください。詳細…「生活支援センターこころん」泉崎村大字泉崎字下根岸9 ☎0248-54-1115

●平成17年度国立宮古海上技術学校生徒募集 海上技術学校は、国の基幹産業である内航海運に従事する船舶職員を養成する学校です。／募集人員…40名／受験資格…①平成17年4月1日において満15歳以上の者②中学校卒業もしくは中等教育学校の前期過程を修了した者(見込みの者を含む)／受付期間…1月7日～1月24日(推薦)、1月7日～2月8日(一般) 詳細…岩手県宮古市磯鶏2丁目5番10号 国立宮古海上技術学校 ☎0193-62-5316

●難病患者医療相談会の案内 病気のことや日常生活で困っている方を対象に個別相談会を行います。①日時…11月2日(火)午後2時～4時／場所…県南保健所／対象者…後縦靭帯骨化症の患者、家族／申し込み期限…10月22日(金)②日時…11月7日(日)午前10時～午後0時／場所…県南保健所／対象者…炎症性腸疾患の患者、家族／申し込み期限…10月29日(金)③日時…11月7日(日)午後2時～4時／場所…県南保健所／対象者…全ての難病患者、家族／申し込み期限…10月29日(金)／詳細…福島県県南保健福祉事務所健康増進グループ ☎0248-22-5443

地域の催しの案内、仲間づくりの呼びかけなど、掲載希望記事を募集しています。詳しくは総務課広報担当まで。

○お知らせ

新コーナーへの 応募をお待ちしています。

広報さめがわでは、毎月「みんなのページ」と題し、村民随想リレーをはじめ各コーナーを設け、村民のみなさんに身近な話題を紹介してきました。来月号(11月号)からは、さらなるページの充実を図るため一部リニューアルを予定しています。「みんなのページ」をみなさんにとってより身近なものにするため新コーナーを始めますので、みなさんの応募をお待ちしています。



渡瀬保育所運動会(9月25日)

その他、広報についての意見・要望などありましたらお寄せください。

1. 元気なちびっこ(仮)

満4歳までのちびっこを毎月2～3名ずつ紙面で紹介。お子さんの写真と、おところ・おなまえ・電話番号・お子さんの生年月日を記入のうえ、20字程度のコメントを添えて応募してください。(デジタルカメラで撮影した画像も可。)

2. 若者集まれ!(仮)

毎月村内に住む20代の若者をリレー方式で紹介します。自薦・他薦を問わず応募をお待ちしています。

1・2ともに応募締め切り 10月21日(木)

※次回以降の締め切り日については、毎月広報紙上でお知らせします。

各コーナーへの応募は郵送・FAX・Eメールなどをお願いします。なお、引き続き「セピア色の思い出」コーナーも募集しています。

応募先

〒963-8401 鮫川村大字赤坂中野字新宿39-5
電話 0247-49-3111FAX0247-49-2651
E-mail soumu@vill.samegawa.fukushima.jp
総務課 「広報さめがわ」担当 まで

前田 正樹 さん

M a s a k i M A E D A

まえだ・まさき ●昭和49年3月生まれ。赤坂東野官代在住。日課は「朝起きたら子どもとチューをすること」と話す。俊彦くん(4歳) 流音[るね]ちゃん(2歳)の2児のお父さん。



村民の皆さんが作る
みんなの
ページ
コーナーです。

村民 [随想] リレー ⑦⑤

子どもとの時間

自分には、今年四歳になった息子と、十二月に三歳になる娘がいます。毎日、遊んでいてもテレビを見ていてもいつのまにかじゃれている。そんな二人の成長を見るのは楽しいのですが、最近毎日仕事に追われる日々で子どもと一緒に過ごす時間がめっきり減ってしまいました。二人に寂しい思いをさせていると思っていました。子どもたちはいたってマイペース。今年から保育所に通うようになり、友達もできて本人たちも楽しい日々を過ごしているようです。しかし、やんちゃな子どもたちを見ている先生方は御苦労なさっていることと思います。

先日、息子が保育所からもらったバスカードに、「大きくなったら、パパみたいにごはんをいっばいたべて、いっばいしごとをするひとになる」と書いてあり、とても嬉しかったです。

一緒に過ごす時間は少ないですが、保育所の行事があれば出来る限り参加し、子どもと触れ合う時間を大切にしていきたいです。

次は、生田目一広さん(西山字辺栗)にバトンタッチ!

俳句

玉葱を吊して軒の夕暮れる 金沢 曉舟
送りても返事の来ない 中井 恒峯
傷心の気を取りなおす秋桜 明部 正子
秋衣裳の花の前行く 山本 朗史
あるだけの野菜刻んで 斎藤 信子
八朔の太鼓の音や夏惜しむ 小山 清哲
四株ごと結び起こさん 北條 素人坂
朝顔や傘をたたんで 旅支度 恵子
鍾乳洞歩みゆくほど 涼しけ 縫子
赤とんぼ爆弾テロの治まらず 鈴木 米子
ネコジャラシ風の奏でる七レナー 黒田 寿香
積乱雲雄々しく出て 松本 精一
沢水を飲み相いし友よりの電報 小松 五郎
峡の晴安緒の穂波寄 山本 五十鈴

短歌

夫の遺せし庭木は個性に育ちおり秘めし心の優しさも亦 蛭田 光江
少子化の世にして何ぞ人名の字を増やすという政策は何 前田 初
余命という果てを見つめて 詠む日常も亦生甲斐ならむ 大平 浩平
蟻の一隊乱れもあらず登りゆく 樹脂さえ見せぬ桜大樹を 蛭田 浩平
茹で栗の湯気立つ土間にリン 茹で栗の湯気立つ土間にリン 茹で栗の湯気立つ土間にリン
目覚めては窓より眺む百日紅 目覚めては窓より眺む百日紅 目覚めては窓より眺む百日紅
ソノ色の色は目をたのしめます 索 恵智
「してあげる」とする 索 恵智
いつつ細道登る鮫川縁 葛の花 芳賀 常夫
昔をよみがえらせて 坂本 雪絵

向日葵の背丈短し朝な夕水をや 松本 由起
れども炎暑に勝てず 夕立の雨に打たれて 生き生きと 姿整う百日紅の花 関根 瑞恵
鶴ヶ城の大石垣に寄りゆけば突 鶴ヶ城の大石垣に寄りゆけば突 鶴ヶ城の大石垣に寄りゆけば突
つと耳打つ鑿の音はも 鈴木イミ子
寝たきりにならずに済んで母上 寝たきりにならずに済んで母上 寝たきりにならずに済んで母上
は歩き始めぬベットの傍を 水野 珠子
暁の露踏みてゆく墓道に早くも 鳴けるつくつくぼうし 中川 西美好
冠かんむりをつくって友とあそ 冠かんむりをつくって友とあそ 冠かんむりをつくって友とあそ
んだね夢に甦る蓮華の花 関根 美津
わが背筋丸く曲って来たように 真直ぐな心で生きて来たように 真直ぐな心で生きて来たように
つつがなく息子の新盆の供養 つつがなく息子の新盆の供養 つつがなく息子の新盆の供養
みようやく哀しみの心鎮まる 二ヶ月の煙草収穫 前田 喜三子
上りの瓜丹念に切る 上りの瓜丹念に切る 上りの瓜丹念に切る
打身して寝返りも出来ず熱帯夜 痛みに耐えて夜の明けを待つ 鈴木 清二
にぎやかに盆は曾孫の声満ちて 香の煙のゆらぎも多し 杉山 磯子
舗装路の割れ目に咲けるコスモ 舗装路の割れ目に咲けるコスモ 舗装路の割れ目に咲けるコスモ
スに生きる力を教えられたり 雑草の繁る荒田の傍らには稔る 稲穂が重く垂れている 岡部 シゲ
掲額の遺影無言の母なるも慈悲 掲額の遺影無言の母なるも慈悲 掲額の遺影無言の母なるも慈悲
を伝えて生きつぐごとし 赤黄色いおもいに 鷺野 谷満
ダリヤの群は今盛りなり 盆飾り送り馬にと残り置きし 瓜一本今日は採り来る 北條 志乃
この夏の猛暑にぼんやり居 指を折れども歌纏らぬ 赤坂 朝子
身は散るも蛍となりて 還り来し 知覧に今も光を点す

- 役場の電話番号
0247-49-3111 (代表)
- 【直通電話番号】
- 総務課 49-3111
 - FAX 49-2651
 - 住民福祉課 [住民係] 49-3112
 - [健康係・福祉係] 49-3113
 - FAX 49-2651
 - 農林課 49-3114
 - FAX 49-2112
 - 企画調整課 49-3115
 - FAX 49-3363
 - 地域整備課 [建設係] 49-3116
 - [環境係] 49-3196
 - FAX 49-3363
 - 農業委員会 49-3197
 - 議会事務局 49-3198
 - 出納室 49-3199
- 【その他の機関】
- 教育委員会 49-3151
 - FAX 49-3152
 - 図書館 29-1150
 - 公民館 49-2247
 - 農業者トレーニングセンター 49-3295
 - 49-2358
 - 学校給食センター 49-2113
 - 鮫川保育所 49-2056
 - 渡瀬保育所 48-2050
 - 保健センター 29-1231
 - 国保診療所 49-2028
 - ほっとはうす・さめがわ 48-2555

今月の納期	
11月1日(月)	
村県民税	第3期
国民健康保険税	第5期
介護保険料	第5期

環境 ごみを燃やすことは禁止 されています

先頃、県内の尾瀬地区において、廃棄物処理基準に適合しない方法によるごみ焼却問題が発生し、焼却炉を撤去するとともに廃棄物の野外焼却禁止が徹底されました。また、近隣地区においても、廃棄物処理基準に適合しない処理のため、操業停止の指導を受ける報道があったところです。ごみを野焼きしたり、基準に適合しない焼却炉で焼却することは法律で禁止されています。美しい鮫川村の自然環境を後世へ残すため、ごみは正しく分別して東白クリーンセンターの回収日に、ごみ集積所へ出してください。

保健 献血・骨髄バンク登録

実施日時 10月13日(水) ①午前9時～10時20分 ②正午～午後4時
場所 村保健センター

①献血 全血献血(200ミリリットル・400ミリリットル)、成分献血(成分献血を希望される方は、10月12日(火)までにご連絡ください)

②骨髄バンク登録 ▼登録方法：腕からの約10ccの採血▼登録できる方：20歳から50歳までの健康な方、骨髄提供の内容を十分理解している方、家族の同意を得ている方

■問い合わせ 村住民福祉課健康係
☎49-3113

費用の一部を負担します
高齢者インフルエンザ予防接種

高齢者インフルエンザ予防接種を次のとおり実施します。

対象 村内に住所があり、居住している満65歳以上(接種日現在)の方

接種料金 各医療機関が定める額(医療機関により異なります)で、自

己負担料金は接種料金から2,000円(村負担額)を差し引いた額
実施期間 11月1日(月)～12月30日(木)※期間外は全額自己負担

予防接種の予約 10月1日から予約を受け付けています。左記の村内医療機関および東白川郡内の医療機関に直接申し込んでください。

また、郡外の医療機関で接種を希望される方は、事前に役場住民福祉課健康係にご連絡ください。

村内医療機関 村国民健康保険診療所(☎49-2028)、緑が丘さくら診療所(☎49-3200)※郡内の医療機関は先のお知らせ版「ほっと通信」または村住民福祉課でご確認ください。

■問い合わせ 村住民福祉課健康係
☎49-3113

健康診査事後指導会日程

回	日 時	内 容
1	10月29日(金) 午後6時～8時	①寸劇 ②講話＝村診療所 本村和則先生 ③生活改善支援＝村保健師 ④運動＝エアロビクスインストラクター 青柳夏実先生
2	11月5日(金) 午後6時～8時	①栄養講話＝村栄養士 ②運動＝エアロビクスインストラクター 青柳夏実先生 ③生活改善支援＝村保健師
3 ～ 5	12月10日(金)・1月21日(金)・2月14日(月) 午後6時～8時	①身体測定 ②運動＝エアロビクスインストラクター 青柳夏実先生 ③生活改善支援＝村保健師
6	3月5日(土) 午後6時～8時	①医師による講演会＝講師 大樂尚弘先生

■申し込み 10月21日(月)まで
■問い合わせ 村住民福祉課健康係
☎49-3113

◆お知らせ2

お気軽にご相談ください 全国一斉司法書士法律無料相談

10月1日は「法の日」です。福島県司法書士会では、登記や供託の手続き、訴訟書類の作成などについての無料法律相談会を行います。

相談内容 不動産の相続・売買・保存などの登記、会社の設立・役員変更・増資などの登記、借地借家法に基づく手続き、供託の手続き、家事審判手続き・訴訟書類の作成など

日時 10月3日(日) メガステージ白河エルス館 午前10時～午後3時

■問い合わせ 福島県司法書士会
☎024-534-7502

地産地消推進イベント 「いいもの発見フェスティバルin源流の里」

地産地消推進イベント「いいもの発見フェスティバルin源流の里」が開催されます。地産地消とは、「地元で生産されたものを地元で消費する」という意味ですが、県では農林水産物のほか、地場産業や観光資源など地域にあるもの全てを「地産」考え、地元での利活用の拡大を進めています。このイベントは、地場産品のPR・販売のほ

か、タウンウォーキング豆腐・納豆の試食、白河だるま絵付け体験などのコーナーがあり、大人も子どもも楽しめますので、ぜひ参加して「県南のいいもの」を発見してみたいかですか。

■問い合わせ 福島県県南地方振興局企画商工部地域づくり・商工労政グループ☎0248-23-1546

第17回高原の鮫川うまいもの祭り

日時・場所 10月17日(日)午前10時～午後2時・鹿角平観光牧場
入場料 1人2,500円(中学生以上)
※入場券は、村商工会で取り扱っています。

内容 鮫川牛バーベキュー(きな粉・じゅうねんのおはぎ付)、鮫川うまいもの試飲・試食、特産品青空市、奥州鮫川太鼓演奏、干し草のステージ歌合戦、第2回全日本干草投げ選手権大会、高原YOSAKOI、ちびっこ広場など

■申し込み・問い合わせ 村商工会☎49-2171

秋の行政相談週間

10月18日(月)から24日(日)までの1週間は「秋の行政相談週間」です。行政相談は、役所(国・県および市町

村)や公団・公庫、NTTなどの仕事についての苦情や要望などについて相談に応じ、その解決を促進するものです。



鮫川村行政相談委員
高杉タカ子さん
(赤坂東野字大竹)
☎49-2430

日時・場所 10月18日(月) 午前10時～午後3時 村公民館 ※県政巡回相談と合同開催

対象犯罪	発生件数	累計
空き巣	0	1
忍び込み	0	0
車上ねらい	0	5
無施錠	0	0
ガラス破り	0	4
鍵穴破壊	0	0
自転車	0	0
その他	0	1
自動販売機ねらい	0	0
自動車盗	0	2
オートバイ盗	0	0
自転車盗	0	0
計	0	8

発生件数：8月27日～9月27日
累計：4月1日～9月27日

●郡内では自転車が盗まれる犯罪が多発しています。確実に施設しましょう。

◆いきいき健康通信

文／村住民福祉課健康係 鈴木芳子保健師

男女別の疾患の特徴と予防について

今、女性の健康について、性差(ジェンダー)の視点から心と身体を診る女性医療が注目されています。また、男性と女性では、かかりやすい病気も、治療の効果も違うことが分かってきました。

健康寿命を延ばすために、身体の特徴を理解し、積極的な生活をしましょう。

■疾患の特徴と性差

男性に多い病気は、がん、心筋梗塞です。女性には痴呆が多く、閉経後は高血圧・高脂血症・うつが起りやすくなります。

■3大死因の心筋梗塞と性差

日本人の3大死因のひとつである狭心症・心筋梗塞は、圧倒的に男性に多くみられますが、女性でも閉経後15年くらいたつと発症します。心筋梗塞を起こす危険因子となるのは、男性では高血圧を筆頭に喫煙、糖尿病、高コレステロール血症があげられます。また、女性では喫煙と糖尿病が最大の危険因子ですが、怖いのは男性に比べて予後が悪いという点です。

■介護予防と性差

平成13年度国民生活基礎調査から「65歳以上の要介護の原因」を男女別に見ると、男性では脳卒中が4割を占め、続いて高齢による衰弱となります。女性の場合は、脳卒中が2割、骨折・転倒、痲痺、関節疾患が4割を占めています。

男性は中年期から高血圧の管理を怠ると、75歳前の脳卒中死やその後遺症が問題となります。女性は脳卒中にかかると割合は低いものの、筋力

や骨が弱り、運動機能の老化が急速に進み、健康なまま長生きできないことが分かってきました。

■要介護にならないために

男女に共通してあげられるのは、喫煙と糖尿病の治療です。性別ごとに見ると、男性は高血圧症を含む生活習慣の見直しが必要となります。また、女性は、閉経後体内環境が変化し、筋・骨格が老化するため、これを鍛える運動を生活に組み込むことが大切です。

■運動で筋肉が若返る


老化した筋肉を若返らせるには、筋力トレーニングが必要となります。トレーニング次第で、衰弱・転倒・骨折などを予防することができます。女性は、閉経前後の50代から自分の好きなタンベル、水泳など何でも良いので始めてみましょう。運動量は、1日に軽く汗ばむくらいの20分程度で構いません。また、こまめに身体を動かす、筋力を鍛えるライフスタイルを作ることが必要です。

村では、10月から健康診査事後指導会を開催します。健診の結果をもとに、疾患や食事、生活の見直しについて一緒に考えてみましょう。毎回、運動の実践がありますので、是非ご参加ください。継続的に運動を希望する方は筋力づくり教室や水中体操教室があります。(詳しくは住民福祉課へお問い合わせください)

■健康づくりは日々の努力

元気に、そして健康的に過ごす秘訣は自らの努力に委ねられます。性差を理解しながら、お互いをたわめ合い、みんなで元気な高齢者をめざしましょう。

●お誕生 8月届け出分・敬称略
 山形 美鈴・女
 やまがた みれい
 平16. 7.25生
 住所…青生野
 保護者…さつき

 塩田 美里・女
 しおだ みさと
 平16. 8.18生
 住所…鍛木田
 保護者…正三・恵美子

●おくやみ 8月届け出分・敬称略
 住所氏名月日年齢
 青生野 本多 トリ 8.10 72歳
 蕨ノ草 矢吹 敬事 8.24 64歳

●人の動き 9/1現在・()は前月比
 人口 4,613人(+4)
 男 2,292人(-2)
 女 2,321人(+6)
 世帯 1,122戸(+1)

●寄附・寄贈 8月受理分・敬称略
 ■社会福祉事業のために(金員)…本多弘行(茨城県日立市)矢吹勝彦(蕨ノ草)棚倉ステーキスカントリークラブ(棚倉町)村体育協会(水野博和会長)

※お誕生・おくやみ・寄附欄への掲載を希望されない方は、届け出の際に申し出てください。

●編/集/後/記
 ■早いもので暑かった夏も終わり、すっかり秋らしい季節になりました。木々の葉も色づき始め、これからは紅葉が楽しみな時期となります。村内にも紅葉スポットがありますが、おすすめは江竜田の滝、強滝、国道289号線沿いです。みなさんもぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか。思い出と一緒にごみを持ち帰ることも忘れずに…。■秋といえば、読書の秋、運動の秋、食欲の秋などなど。秋は過ごしやすく何かを始めるのにはいい季節かなと思います。来月号から「みんなのページ」を一部リニューアルし、新コーナーを始めたいと思いますので、みなさんのご応募をお待ちしています。(緑川)



幼稚園運動会(9月18日)

10

生活情報カレンダー
 月1日~11月6日

日	月
3 ◎大木医院(棚倉町)☎33-2424 車田病院(埴町)☎43-1019 中島病院(石川町)☎26-3415	4 ●図書館休館日 ●保健センター開放日(らっこくらぶ)…10:00~15:00[保]
10 ◎東白川中央病院(棚倉町)☎33-3263 金沢医院(矢祭町)☎46-2312 中島病院(石川町)☎26-3415	11 体育の日 ◎藤田医院(棚倉町)☎33-2013 東館診療所(矢祭町)☎46-3165 ●図書館休館日
17 ◎あらまちクリニック(棚倉町)☎33-8018 石川医院(埴町)☎43-0003 ●第17回高原の鮫川うまいもの祭り	18 ●図書館休館日 ●4歳児健診…13:30~埴厚生病院 ●保健センター開放日(らっこくらぶ)…10:00~15:00[保] ●秋の行政相談会・県政巡回相談…10:00~15:00[公]
24 ◎おおひら整形外科クリニック(棚倉町)☎33-9468 中島医院(埴町)☎43-0373 中島病院(石川町)☎26-3415 ●青生野小学校学習発表会 ●親子読書教室…10:00~11:30 [図]	25 ●図書館休館日 ●保健センター開放日(らっこくらぶ)…10:00~15:00 [保]
31 ◎杉山胃腸科外科皮膚科(棚倉町)☎33-7551 木村医院(埴町)☎46-3528 中島病院(石川町)☎26-3415	11/1 ●図書館休館日 ●保健センター開放日(らっこくらぶ)…10:00~15:00 [保] ●村税等納期限

※行事などの日程は都合により変更になる場合があります。

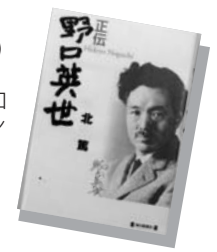
Book

図書館の缶詰

図書館からおすすめの本をご紹介します
 鮫川村図書館☎29-1150



さすが電子レンジ!
 料理大全集 (講談社)
 …魚・肉・野菜料理、
 ご飯ものからパン、和
 洋菓子まで1000レシ
 ジを集録しています。



正伝 野口英世 (北篤著、毎日新聞社)…今年11月に発行される予定の新千円札には、猪苗代町出身の「野口英世博士」の肖像画が採用されました。世界的偉人である野口英世について、改めて読んでみてはいかがでしょうか。

火	水	木	金	土
			10/1	2 ●子育てサポーター養成研修会…9:30~11:30/鮫川保育所 ●チャレンジスクール第5講座…9:00~/棚倉町
5 ●リハビリ教室…10:00~15:00[保]	6 ●社会復帰支援事業(やまぶきの会)…10:00~15:00[ほ] ●おはなしの森…16:00~16:30[図]	7 ●筋力づくり教室…10:00~15:00[保] ●保育所開放日(鮫川・保育所・渡瀬保育所) ●健診結果説明会…赤坂西野区民センター、西山区集落センター、[保]	8 ●健診結果説明会…富田区集落センター、渡瀬区集落センター、青生野集落センター	9
12 ●乳がん健診…[保] ●図書館休館日	13 ●乳がん健診…[保] ●献血(第2回)…①9:00~10:20 ②正午~16:00[保] ●おはなしの森…16:00~16:30[図]	14 ●10か月児健診…10:00~[保] ●1歳6か月児健診…13:15~[保] ●3歳児健診…13:30~[保]	15 ●筋力づくり教室…10:00~15:00[保] ●幼稚園秋の遠足	16
19 ●筋力づくり教室…10:00~15:00[保]	20 ●社会復帰支援事業(やまぶきの会)…10:00~15:00[保] ●心配ごと相談…13:00~15:00[公] ●農業委員会総会 ●渡瀬保育所健康診断 ●社会学級第6講座…会津方面 ●おはなしの森…16:00~16:30[図] ●ふれあいおはなし会…10:00~11:00[図]	21 ●筋力づくり教室…10:00~15:00[保] ●鮫川保育所健康診断	22 ●さくらんぼ教室…9:30~11:30[保]	23
26 ●リハビリ教室…10:00~15:00[保]	27 ●筋力づくり教室…10:00~15:00[保] ●幼稚園いも煮会 ●おはなしの森…16:00~16:30[図]	28 ●筋力づくり教室…10:00~15:00[保] ●保育参観デー(鮫川保育所)	29 ●保育参観デー(鮫川保育所、渡瀬保育所) ●健診事後指導会…18:00~20:00[保]	30 ●保育参観デー(鮫川保育所、渡瀬保育所) ●鮫川中学校壇の岡祭
2 ●栄養教室・健康相談会(東石地区) ●筋力づくり教室…10:00~15:00[保]	3 ●図書館休館日 ●第9回少年の主張大会および第3回音楽公演会[公]	4 ●栄養教室・健康相談会(東石地区) ●筋力づくり教室…10:00~15:00[保] ●保育所開放日(鮫川保育所・渡瀬保育所)	5 ●栄養教室・健康相談会(東石地区) ●健診事後指導会…18:00~20:00[保]	6

◎=休日当番医 [公]=公民館 [保]=保健センター [図]=図書館 [トレセン]=農業者トレーニングセンター [ほ]=ほっとはうす・さめがわ



一日一日を大切に、
体に気をつけて暮らして
いききたいね。

鈴木 保さん[74歳]・タミさん[71歳] 赤坂中野字新宿在住・昭和28年10月結婚

私たちは両親が結婚相手を決めてきたんだよ。当時は、それが普通だったね。結婚してからは、大工や農業をやって暮らしてきたんだけど、交通の便が悪いところに住んでいたから苦労したよ。今みたいに物も豊富に無かった時代だったからね。お互いに大きな病気ひとつせず暮らせてこれで、あつという間に五十年たってたよ(笑)。
現在は、トレーニングセンターにお世話になりながら、趣味のカメラや花の手入れ、カラオケを楽しんで過ごしているよ。
これからも一日一日を大切に体に気をつけて暮らしていきたいね。
[談]



花の手入れをする鈴木さんご夫妻

金婚夫婦に50年を振り返っていただくコーナーです。